



チャレンジ！一歩前へ

郡山市立橋小学校
学校だより No.45
令和5年11月14日
文責：校長 酒井 健

◇郡山市「少年の主張」コンクール橘地区大会が行われました。

11月11日(土)、橘地域公民館で、郡山市「少年の主張」コンクール橘地区大会が行われました。対面で実際に開催されるのは、4年ぶりのこととなります。橘小学校からは4名、郡山三中からは2名の参加となりました。



5年1組 引地 春陽さん
「一日一日を大切に」



5年2組 山内隆之介さん
「めざせ 魚博士」



6年1組 山根 秀伸さん
「人と分かち合うためには」



6年2組 瀧澤 希美さん
「みんなちがってみんないい」



表彰式・・・みんな頑張りました！



会場には、橘小学校の子どもたちの作品も展示されていました。

小学生4人も中学生2人も、本当に素晴らしい発表でした。自分の考え、想い、願い・・・を聞いている方々にしっかりと伝えることができていました。聞いていて、私も感動いたしました。これまでの子どもたちの努力は素晴らしいものであります。本当にお疲れ様でした。

◇校内だけではなく、外部団体〔スポ少等〕の頑張りもあります！

先日、校長室で仕事をしていると、1人の子どもが校長室のドアをノックしました。3年2組の加藤凧人さんでした。「どうしたの？」と尋ねると、「相撲大会で1位を取りました」と賞状を見せてくれました。加藤さんは、報告に来てくれたのです。相撲クラブに入っていて、頑張っていることは知っていましたが、今回の結果は、本人にとって、大変嬉しいことだったのだと思います。今、橘小学校の子どもたちの中にも、スポーツ少年団やスポーツクラブに入っていて、帰宅後や土日の練習に熱心に取り組んでいる子はたくさんいます。目標や夢に向けて、これからも頑張ってください。



校長のひとりごと

人はあまりにも感動すると声も出なくなる・・・そんな体験をしたことはありますか？私は、以前勤務していた南会津の下郷町で体験しました。季節はちょうど今頃でした。学校から教員住宅に帰宅して空を見上げたら、これまで見たこともないほどの星が夜空に見られました。ビッグアイのプラネタリウム以上だったかもしれません。「あ〜」「うあ〜」しか口から出ませんでした。言葉になりませんでした。本当に感動的な星空でした。郡山では、様々な明かりがあり、星をたくさん見ることができません。ぜひ、橘小学校の子どもたちにも、あの星空を見せてあげたいな・・・私の感動体験でした。

